

新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

「かがみがわ大交流会 2026」開催！フリースタイルで鏡川で過ごす時間

2月28日(土)に、「かがみがわ大交流会 2026」と題し、まちのコイン「ぼっちり」のユーザーをはじめ、全国の鏡川流域関係人口が集まる交流会を開催しました！午前中は、鏡川みどりの広場に集合し、鏡川沿いを歩いたり、音楽を演奏したりと、フリースタイルで自分らしく過ごす時間。それぞれの楽しみ方を持ち寄り、参加者で共有しながら、和やかなひとときを過ごしました。



北海道から2名、東京都から3名、茨城県・神奈川県・岡山県から各1名ずつ、高知市から9名、総勢17名の参加。皆さん、「鏡川流域パートナーシップ」のデザインのバッグやタオルを持って集まってくれました！



「ぼっちり」で交流を深めており、今回初めて顔を合わせたという参加者も多数。「顔を合わせるのは初めてののに、初めて会った感じがしない！」という声も♪



「ぼっちり」の「コイン拾い」機能を活用し、川沿いに落ちているコインを拾いながら散策しました！「県外では拾えないので、高知に来てやってみたかった」と喜びつつ、参加者との交流に夢中で拾うのを忘れる場面も。散策中、大きなセダン木を見つけて思わずがら下ってしまう人が続出！



山内神社や鏡川橋など、鏡川沿いの名所を「ぼっちり」を通じて知ったという茨城県の「y」さんから、「感動。地元の川と違って、道が整備されていて川沿いを歩きやすいのも良いですね」という声♪



鏡川散策を早めに終えて、鏡川みどりの広場でコーヒーを淹れて楽しむ人たちも！コーヒーサーバーやカップ、お菓子を持ち寄り、鏡川を眺めながらみんなでいただくコーヒーは特別なおいしさでした。



当事業の受託者「(株)ほっとこうち」の今橋さんと、鏡川流域関係人口講座2期生の上村さんによる演奏会！ギターとウクレレの演奏、そして参加者の歌声や手拍子で一緒に音楽を楽しみました。



演奏の合間にコーヒーで乾杯！鏡川沿いをたくさん歩いたあとに、音楽を聞きながらみんなでいただくコーヒーは本当においしかったです。



後日、「ぼっちり」に感想が届きました！

「県外ユーザーさんと一緒に鏡川沿いを歩くと、いつもと違う景色があり、楽しい1日でした」
「つい、遠くまで歩いてしまいました。とても雰囲気良くていい時間でした」
「ユーザーの皆さまにリアルでお会いできて、とても楽しかったです！はしゃぎすぎて全身筋肉痛です」

それぞれの楽しみ方が調和し、鏡川沿いに笑い声が響いていました。「かがみがわ大交流会 2026」の午後の様子は次号にて紹介します♪



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone



Android